

## 平成29年5月 青果部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	H29年5月 数 量 (トン)	H29年5月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	野 菜	人 参	徳島県、千葉県産中心の販売でした。徳島県産の入荷は順調でしたが、千葉県産は干ばつ、低温により遅れ入荷は少なくなりました。	695	141	98%	80%
2		キャベツ	神奈川県(三浦)、千葉県(銚子)産中心の販売でした。昨年は前進出荷でしたが、本年は平年並みの出荷でした。	1,097	89	125%	87%
3		ト マ ト	5月は上旬から潤沢な出荷となりました。	429	263	104%	92%
4		レ タ ス	茨城県産中心の販売でした。大玉傾向での出荷が続きました。	384	154	103%	86%
5		馬 鈴 薯	4月の降雨続きで収穫が遅れた分、5月に出荷が集中しました。単価も下がり、順調な入荷となりました。	534	166	147%	73%
6	果 実	甘 夏	柑橘類全体が日持ちがせず、産地出荷が前倒しになり、貯蔵の甘夏を4月に開けたことによって、5月の取扱量は減少しました。	51	219	72%	98%
7		アンデス	生産者の減少に伴う出荷量の減少により、入荷は大幅に減少しました。	11	585	56%	112%
8		い ち ご	上旬、中旬は入荷量が一時的に増加し、下旬は競合品目が少なく、堅調な販売となりました。	125	835	135%	102%